



Motorcycle Magazine

2011.05.01

シングルアメリカンの魅力

SUZUKIサベージ400/SUZUKIマローダー125/Kawasakiエリミネーター125

平戸へ行こう

GW穴場のツーリングスポット/当然グルメ特集/宿泊情報他

「アメリカン(注1)はVツインでないといけない」と誰が決めたのだろうか。アメリカンの代名詞であるハーレーはやはりVツインであるからして、そのイメージが強いというのはわかるが、アメリカン特有のドコドコしたエンジン感はシングルの方でこそ、より一層味わい深いのではないかと思う。

そんな中、海外のハーレー乗りから一目置かれているのがシングルアメリカン日本代表とも言うべきスズキのサベージ。スリムなボディに650cc(400もある)という大排気量のロングストロークの美しいエンジン。いかにシンプルに美しく魅せるかを考えて作られている。これがまた人気がなくて短期間で生産中止に追い込まれた。スズキも今はイントルーダー、ブルバードなどのアメリカンバイクを販売しているがいずれもVツインエンジンである。ただし普通のアメリカンでないところはスズキらしいというか。

そして、やっぱりまたスズキ。

マローダー250と同じボディを採用したマローダー125。エンジンはGS125E、GN125Eのものと同系統のもので、124cc空冷4ストローク単気筒SOHC2バルブ、最高出力は12PS/9,000rpm。スズキらしい絶妙(微妙)なデザインながらも大柄なボディは安定していて走りやすい。まあ重いからそんなに速度はでないものの、実用域で十分な性能。維持費が安いのも魅力。



SUZUKIサベージ400



SUZUKIマローダー125



HONDA JAZZ

シングルアメリカンの魅力

対抗馬としてカワサキのエリミネーター125を上げておこう。面白いというか、やっかいなことに年式によりエンジンの特性がまるで違う。排気ガス規制を受けて、初期モデル(1997)の1.0kg/8,000rpmに対し、2003年以降のモデルは0.81kg/3,000rpmと低回転型のエンジンになってしまった。乗りやすいといえば乗りやすいのかもしれない。

そしてシングルアメリカンで一番美しいとアメリカのハーレー乗りを感嘆させたのが、HONDAのJAZZである。小柄なボディながらも、窮屈ではないポジションにくわえ、搭載されるカブ系空冷4サイクル500ccSOHC単気筒エンジンは粘り強くゆったりと走れる。カスタムパーツも豊富に出ており、生産中止された今でも人気のモデルである。

アメリカンバイクに速度を求めるのであれば、こういった小排気量モデルも十分楽しめるモデルといえるだろう。



もはや希少車・サルーテ50はイージーライダーのキャブテンアメリカそのまま



質感の高さが光るKawasakiエリミネーター125。エリミ兄弟の末っ子。



HONDA マグナ50JAZZの後継機的モデルとして登場したが、チョッパー的なJAZZに比べ、ドッググレーサー的なニオイのマグナも人気のモデル。



海外ではまだ人気のSUZUKIサベージ650。

例によって居酒屋で対談。

「バイクを酒の肴に語れるってなんとも贅沢な時間だよね。」

「まあね。最近はなかなか話題についてしてくれる人が居なくて、居たとしても逆に僕らがついていけないようなハイレベルの話題だったりして。」

「で、今日はシングル、単気筒のアメリカンについて語り合うんだけど?」

「サベージくらいしかないでしょ?」

「いやいや、小型・原付2種だと、エリミとか、マローダーとか、原付だったらJAZZとかマグナとか。」

「AV50は?」



「いやあ、さすがに知ってる人いないでしょ?」

*90年くらいまで生産されていたカワサキの原付。継二連ライトやスライドシートなどのギミックも楽しい。

「ところで、どうなの? JAZZとかマグナ50とか乗った身としては?」

「JAZZはいいよ。小さいから惨めだと、遅いからイヤだ、Vツインじゃないからカッコ悪いとかいうのないよ。ポジションがすごいしっかりきて、どこまでも走りたくなるような、バイクの基本がよく出来るモデルだと思う。」

「へえ、今、値段下がってるから1台くらい欲しいな。今いくらくらい?」

「5万~30万円くらい。」

「結構カラーバリエーション豊富だよね。メッキタンクに水色のフレームとかカッコイイ」

「サベージはどう?」

「昔、試乗したんだけど静かだよね、意外と、アメリカンってこうウルサイっていうイメージがあったんだけど、振動も少なくて…」

「なんていうのかな、鼓動感というか、ドドコした感じってないの?」

「ノーマルだと意外とないみたい。そもそもこのエンジンが後にテンプターのエンジンとして使われていくんだから、そんなに派手じゃないみたい」

「テンプター! いいバイクだよね。」

「SRよりカッコイイ(笑)」

「コレ何?」



「それはアブリリアのクラシック50という2ストのヤツ。アメリカン=4ストでドココっていうイメージを払拭してくれるハハハハーンっていう排気音でちょっと笑える、「2ストか! それはなかなかないな?」」

「他にもサルーテ50という、まるでイージーライダーを髪型させるモデルとか。もう最近は手に入らないみたいだけど、そういうものもある。」

「キャブテンアメリカ号じゃないか!」

「しかもこれでノーマルなんだよ。他にもコレをベースにしたサルーテ50ミリタリーなんてのもあって、オリーブラップで塗られてマフラーとかホイルがつや消しブラックのミリタリー仕様のなんかもあったんだけど、もう見かけないねえ。」

「サルーテってどういう意味?」

「乾杯。」

「完敗…負けちゃったか…」



「ラブプラス+」という恋愛ゲームを愛するオタクDJ。ちなみにリンクレ(登場する裏子というキャラクターと交際しているというゲーム上の設定)。週末はカフェでDJとして働く会社員。その姿は既に名前でいる。」

「産Vツインアメリカンで一通り遊んで飽きちゃった人かなあ。やっぱり変わり者だよ(笑)」

「今日は、何台か試乗してきたんだけど、その中で選ぶとしたらどれ?」

「免許があればサベージ650かなあ。見た目のインパクトと違って、すごく乗りやすいっていう話をした。中型免許で乗るんなら、マローダー125かな。ボディもデカいから(250と同じ)オレみたいな格闘技やってて体重ある人とかが乗っても大丈夫そうだもんね。タンデム出来るっていう前提のフレーム。250で高速走っても大丈夫なフレームっていうのはうれしい。」

「なるほど。マローダーいいよね。価格も安いし、10万キロ走ってる車両とかも時々見かけるくらいタフだし。」

「さすがスズキ(笑)」

「えっと最後のシメを…」

「そうだなあ。別にシングルだから、単気筒だから、ナンバーがピンク(125cc)だからって恥ずかしがることはないと思う。バイクの基本は乗って楽しい事だから、堂々と乗ればいい。維持費が安い分をカスタム費用に回せたり、そもそもアメリカンにスピードを求めるることはナンセンスだし、バカ速いISSにブチ抜かれても余裕で見送ってやるくらいでいいと思う。ただまあ、リンクレバイクのソーラーに着いて行くのはキツイかな(笑)」

「今日はどうもありがとうございました。それではまた。」

今日のお酒、大分麦焼酎「二階堂」。

大分を代表する麦焼酎。原料麦100%で選び抜かれた麦と、自然水を使用し、減圧蒸留機で製成されたもので、芳醇な香りとまろやかな舌ざわりの優れた商品。

醸造元
二階堂酒造有限公司



「違う違う(笑)」

「ところでさ、ハーレー乗りから見て、シングルアメリカン、例えばエリミネーター125とかどう思う?」

「質感はいいよね。ポジションも自然だし。セカンドマシンとして欲しい。ただやっぱ一般受けするかというと、ちょっと難しいよね。原付(50cc)ならまだしも、125でしょ? 小型免許が要るって時点で、それならステードとかを選んじゃう。価格もそんなに変わらないし。カッコいいし。やっぱりアメリカンはデカくてナンボだと思う。音もうるさいのが好まれそうだし。」

「どういう人に薦めたい? というか、どういう人が選ぶのかな?」

「変わり者だね(笑) スタージス(アメリカのハーレーのイベント)行った時は、日本ではJAZZが簡単に手に入って羨ましいとか言われたよ。元々ハーレー以外のアメリカン(クルーザー)は、SRみたいな普通のバイクを切った貼ったして作ってたからね。別にVツインじゃなくてもかまわないみたい。トライアンフのチョッパーとかよく見かけるよ。シングルアメリカンを選ぶのは、国



平戸は正直不便なところだ。福岡市内からだと片道110km、3時間の距離だ。途中高速という高速もなく、唐津から先は下道でのんびり走るしかない。まあ信号も少ないし、渋滞もほぼないし、ツーリングには最適な距離なんじゃないかなと思う。

平戸に何しに行くの？

平戸は一年中魚が美味しい。春はヤリイカ、カサゴ、夏はイサキ、タコ、アワビ、秋はトビウオ、アカウニ、カマス、カワハギ、ミズイカ、そして冬はヒラメ、アラ、カキにウチワエビ。魚介類の他にも有名なところで平戸牛。しかも平戸牛の赤身肉チャーハンや、平戸牛バーガー等、平戸牛を手頃な価格で味わえるメニューもある。

また古くからキリスト教と馴染みの深い場所であり、美しい景色に溶け込む教会も楽しめる。絵葉書などで有名な平戸ザビエル記念教会と寺院の風景は一度は見ておきたい。旅の疲れを癒す「足湯」は無料で楽しめる。

そしてバイク乗りなら一度は走りたい、かのマルホランドを思わせるかのような川内岬、となりの生月島では8月に車・バイクのイベント「アイルオブ生月」も開催されており、全国各地からライダーが集まってくる。まさにバイク乗りにとっては最高の遊び場所である。

平戸へ行こう

平戸牛を食べよう。



平成22年4月より通行無料になった平戸大橋。



4



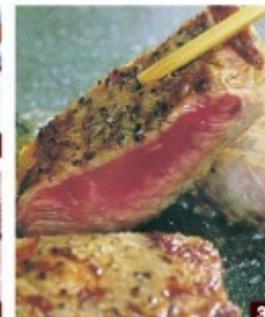
5



1



2



3

- 1 大渡長者の平戸牛タコス
- 2 醋醤油で頂くクジラの刺身
- 3 程よい肉加減の平戸牛
- 4 夏が旬の平戸のアカウニ
- 5 森藤食堂のオランダちゃんぽん

カステラって何?



平戸名物に「カステラ」というものがある。焼き上げたカステラを冷ました後に、茶色く焼けた表面を落とし、大きめのマッチ箱ほどの直方体や短冊型に切り乾燥させ、といった卵黄にくぐらせた後、鍋で煮した糖蜜の中で揚げるように浮かべて表面の卵黄を固める。最後にグラニュー糖をまぶして仕上げるという菓子。古くは平戸藩門外不出の菓子として扱われ、庶民は食べられない幻のお菓子だったとか。カステラよりもエライ。多分、ちなみに5個入りで945円(蕪屋)と結構いいお値段。

生月の醤油。

DJヒロユキは醤油に拘る。母方の実家の目の前が醤油屋といふこともあって意識したのか、幼い頃より醤油には拘り続けていた。そのDJヒロユキが選ぶナンバーワンさしみ醤油が、このキッコーワイワこと岩野上醤油、1リットル735円。スーパーで買うにしでは高いが、せっかくの刺身を美味しく頂くんだったら安いモノ。ちなみに2位は佐賀市諸富町のマルヨ醤油。



かびたん。

平戸と言えば平戸市街から下へ車で40分程下った先にある福田酒造。有名なのが馬鈴薯を使った焼酎「じゃがたらお春」。まあ、これも美味しいんだけど、「これ以外に麦で」というチョイスで選んだのが、同じく福田酒造の「かびたん」(5年物)。

720mlで1,950円とお手ごろ。檜樽で5年間寝かせた独特の味わいはクセになる。



唯一の欠点が買って帰る途中で飲みたくなってしまうこと。もう1ランク上に10年モノがあるけれども、個人的にはこっちの方が好きかな。焼酎のお土産なら「じゃがたらお春」のステンドグラスっぽいデザインのものもオススメ。

平戸城もなか。



お土産の定番「もなか」。「最中」って書いて「もなか」。もなかが苦手な人って、あのガワが口の中にくっ付いて食べにくいっていう人が多いと思うけど、この菓子は「津乃上」の平戸城もなかは、しっとりタイプでくつきにくく食べやすくなっている。1個90円。

「津乃上」

平戸市魚の郷町300

0950-22-3021

8:00~18:00

不定休

あごだし。



「あご」って言われても体の一部しか思い浮かばないと思うけど、佐世保・平戸は「トビウオ」の事を「あご」と呼び、乾燥させたものでダシをとるという文化を持つ。味は「いりこ」に似ているがさらに奥深く、島の生月島では、このあごだしを使ったラーメン屋「大気圏」が有名。



「大気圏」

長崎県平戸市生月町南免4432-101

0950-53-3130

11:30~18:00

せつかくだし
土産を買っておこうか。



長崎のご当地チョッパー「カステラチョッパー」





交通アクセス

平戸までどげんやって行く?
+お薦めツーリングスポット



国道202号線上より廣津方面を望む

福岡市中心部より平戸までざっと片道110Km、原付2種の日帰りツーリングでもナントカ行ける距離だろう。

原付ルート

福岡市街から、旧国道202号線(唐津街道)を西に向かって進む。糸島市を過ぎて唐津市内へ入り、そのまままっすぐ(県道347号)、虹の松原を過ぎて、唐津城を右手に見ながら松浦川を渡り、国道204号線唐津バイパスに出くわしたら左折(和多田本村交差点・和多田交番、パチンコ屋のある交差点)、そのまま伊万里・佐世保方面へ道なりに進み202号線へ合流。伊万里市街地に入り、国道204号線とぶつかる二里大橋交差点を右折して平戸方面へ。松浦市に入り、突き当たり「今福」の交差点を右折、あとは道なりに進み、平戸大橋入り口の交差点を右折して橋を渡ればもう平戸市だ。とにかく伊万里を過ぎてからが半蔵な道が多く遠く感じるので、途中休憩をしながらノンビリ行きたい。

中型ルート

高速道路を走れるバイクであれば、福岡市内から都市高速(600円)に乗り、そのまま前原有料道路(普通車350円・軽自動車250円)、二丈浜玉有料道路(普通車360円・原付30円)、浜玉で降りずにそのまま唐津ICまで一気に進める。降りたら国道202号線に出て、伊万里方面へ。あとは原付ルートと同じ。

寄り道スポット

① 福ふくの里

「糸島うまかバーガー」



国道202号線（唐津街道）、大入駅～福吉駅の間。踏切を渡った先に産直市場「福ふくの里」があり、そこの施設内の移動販売車両で販売しているのが、この「糸島うまかバーガー」、450円。ハンバーグや一週間かけて訓練する自家製ペーコンなどの具は、全部お店のお母さんの手づくり。注文を受けたから車中キッチンの鉄板で焼き上げるので少々時間はかかるものの、焼きたてはやっぱり美味しい。



② 舟津市虹の松原

「唐津ハンバーガー」



今更説明するまでもない有名なハンバーガー。体みとむなれば、1時間待ちなんてザラ、ヘタす

ると2時間待ちとい
うことも。お昼時の
ピーク時は外したほ
うが無難かも。

さて美味しさの
秘密は、とある筋か

らの情報によると、このパテに使用している肉は、有名ステーキ店で使った高級肉の切れ端を使っているらしい。写真は常連向けの隠れメニューだった「スペシャル」もいつの間にか通常のメニューに登場してしまったが、個人的にはシンプルにオーブンバーガー(200円)を選びたい。

場所は国道202号線沿い、虹の松原の中。駐車場も完備だが、砂利なのでバイクは転倒に注意。オレはコケた。

③ 呼子朝市 「呼子イカバーガー」



日本三大朝市の一
つに数えられる佐賀
県唐津市呼子の朝市。
そして3連続ハンバ
ーガーで申し訳ない。

このイカバーガーが登場したのは平成14年と
割りと最近のこと。日曜の午前中に移動販売車(軽
ワゴン)で売りに来るので、見つけたら是非とも
食べて欲しい。中身は呼子で取れた新鮮なイカ
を使ったイカのハンバーグ。1日限定50個、1個
300円となっております。売り切れる前に是非、

④ - 1 カトリック田平教会



世界遺産の登録候補として挙がっているカト
リック田平教会。なんというか、ここは不思議な
空間で、教会とか神社とか厳かな雰囲気なのは
よくあるんだけども、入り口を背に海を眺め
ていると何とも暖かいものに包まれるような感
じがする。

ぜひ世界遺産に登録されることを願う。お土
産の絵葉書もなかなかいい感じ。



④ - 2 たびら昆虫自然園

この施設は、かつての日本の原風景(げんふう
けい)であった畠、小川、池、雜木林、草はらなど
の里山の環境を再現し、そこに集まる昆虫など
の生物を自然のままに観察することができる施
設。今では3,000種類を越える昆虫達が棲息して
おり、田平町に棲む昆虫を生きたまま観察できる
施設。昆虫大好き小学生にはたまらない施設。

入園料は、高校生以上大人400円、小中学生
300円、4歳以上の幼児150円。

④ - 3 道の駅たびら



平戸大橋から佐世保方
面へ、ちょっと先にいった
ところにある、ごく普通の
道の駅だが、この看板に止
まる巨大なカブトムシは
一度見たら忘れられない
程のインパクト。観光情報
などもここで入手でき
るので、平戸に渡る前に一度
寄ってみるといいかも知
れない。

⑤ 生月島

平戸から車で30分。平成22年4月に無料開放さ
れた生月大橋を渡った先に生月島はある。これ
といった観光名所はなさそうに見えて、生月大橋、
実は海中橋脚間の400メートルはこの形式では
世界最大の長さだったり、ブロンズ製では日本
一の大きさの生月観音像(像高18m・基壇3m 重
量150t)があったり、そして何と言っても夏に行

われる車・バイクのイベント「イルオブ生月」
が行われるのもこの生月島なのだ(※写真は
2008年のもの)

開催日
2008年 9/20(土)・21(日)
会場
平戸市生月町 宮の下駐車場
【主催】
西郷 国光 氏 (イルオブ生月実行委員会)
【連絡先】
TEL/FAX 0950-03-1000・090-1974-5885
【協賛】
平戸市生月町 宮の下駐車場
【運営】
西郷 国光 氏 (イルオブ生月実行委員会)
【会員】
西郷 国光 氏 (イルオブ生月実行委員会)
【会員】
西郷 国光 氏 (イルオブ生月実行委員会)

なぜ、こんなところで、こんなイベントをと思
うかも知らないが、それは実際に生月島に行っ
てみればわかる。雄大な景色。玄界灘の荒波で作
られた亀の甲模様の玄武岩の柱状節理「塩俵の
断崖」、断崖絶壁の上に立つ「大バエ灯台」の写真
はあえて掲載しない。是非とも自分の目で確か
めて欲しい。

取材協力

■平戸市観光案内所
長崎県平戸市崎方町776-6
TEL:0950-22-2015

■社団法人唐津観光協会
唐津市新興町2935-1 JR唐津駅内
TEL:0955-74-3355
FAX:0955-74-3365

■他、平戸市の市民の皆様。
ご協力ありがとうございました。

広告募集

190mm × 60mm

お問い合わせはオフィス e d k t 迄

d jhiroyuki2000@gmail.com

(メールのみの対応です)